

商品登録

ふくろう販売管理で使用する商品を登録します。

登録した全ての商品は伝票入力や伝票・請求書・帳票類の検索条件、在庫系帳票の発行単位として使用できます。

Point

- ・商品マスタを利用することにより、以下の業務が可能となります。
 - ① 伝票や在庫管理に必要な商品情報をマスタに登録しておくことで、伝票入力時に商品コードを指定すると自動表示できます。
 - ② 値引きや送料などの諸経費もあらかじめ商品として登録しておき、伝票入力時に指定できます。
 - ③ 入金を除く全明細表にて、商品ごとの伝票明細が確認できます。
 - ④ 入金を除く全明細表にて、商品ごとの伝票合計が確認できます。
 - ⑤ 帳票にて、商品別の売上金額、売上数量を確認できます。
 - ⑥ 在庫管理要否＝必要を設定しておくことで商品ごとの在庫を管理できます。
- ・品名は伝票入力時に画面に表示され、表示後に修正することもできます。
実際に各伝票類や帳票類に印字されるのは、各伝票で入力された品名です。
伝票で入力されたそれぞれの商品名は伝票データごとに情報を保持されます。
商品マスタにて、これらの項目を変更しても過去に登録された伝票の商品名は変更されません。
- ・商品別ではなくまとめて値引する場合や諸経費を入力する場合はあらかじめ商品として登録しておき、伝票入力時に伝区＝値引、伝区＝経費を選択して値引用または経費用の商品を指定します。
値引や経費の伝区の明細行は在庫増減に関係ないため通常は在庫管理要否＝必要で登録します。

a) 商品マスタの項目説明（商品情報）

項目名称	説明	桁数	必須
コード	1～14桁までで指定します。 Point ・営業在庫一覧、帳簿在庫一覧では、コードの先頭桁数を指定して集計出力できます。	半角英数14桁	○
品名	商品名を指定します。 各画面に商品名として表示されます。 マスタ検索では品名で検索することも可能です。 新規商品を登録時、「選択した商品分類1の名称+車種+号車」が品名に初期設定されます。	半角英数カナ40桁 全角文字20桁	○
カナ	商品カナ名を指定します。 マスタ検索ではカナ名で検索することも可能です。	半角英数カナ40桁 全角20桁	
略名	商品略名を指定します。 各画面に商品名として表示されます。	半角英数カナ20桁 全角文字10桁	○
単位	商品の単位を指定します。リストからの選択か手入力で指定します。 選択リストは「補助分類登録」→「単位」から登録します。	(選択) 半角英数カナ4桁 全角2桁	
事業所	主にこの商品を使用する事業所を選択します。 設定すると、マスタ検索で特定の事業所の商品のみを検索することができます。 複数事業所で使用する場合は設定しません。(空白指定)	(選択)	
JANコード	JANコードがない場合、入力しなくてよいです。 入力する場合、必ず数字の13桁を入力してください。	数字13桁	
在庫管理 要否	在庫管理する場合は「必要」を、しない場合は「不要」を選択します。 総値引や諸経費でのみ利用する商品は「不要」を設定します。	(選択)	

項目名称	説明	桁数	必須
倉庫	主にこの商品を出し入れする倉庫を選択します。 伝票入力にて商品選択時、この倉庫が初期表示されます。 在庫管理しない商品は設定する必要はありません。	(選択)	
商品分類1 商品分類2 商品分類3 商品分類4 商品分類5 商品分類6	帳票出力やマスタ検索時の絞り込みに利用します。 選択リストは「補助分類登録」→「商品分類」から登録します。 Point <ul style="list-style-type: none"> 商品分類のタイトルは運用設定で自由に設定できます。 商品分類は階層化しています。 商品分類2を指定する場合は商品分類1を、商品分類3を指定する場合は商品分類1と2を先に指定する必要があります。 商品分類1のみ入力必須です。 	(選択)	○
通貨	伝票入力時には基本情報の通貨コードと同じかチェックされます。		
課税区分	伝票入力時に使用される課税区分(消費税率)を指定します。 売上やレンタルの通常分と、補償料を別々に設定できます。	(選択)	○
商品種別	各伝票入力時に初期表示される商品種別を指定します。 商品種別は伝票入力時に変更できます。	(選択)	
商品区分	区分を使用する場合、1桁のカ英数字を指定できます。 帳票での抽出に利用できます。 Point <ul style="list-style-type: none"> 商品分類などで対応出来ない場合や特定の処理をしたい場合に設定することで利用できます。(カスタマイズ) 同じグループごとに同じカ英数字を指定します。 	半角英数カ+1桁	
金額端数区分	入出庫入力での在庫金額計算時(数量×単価)での少数以下の扱いを選択します。	(選択)	○
掛率使用 要否	伝票入力にて商品選択時、得意先、仕入先マスタに指定した単価掛率を適用するかどうかを選択します。 Point <ul style="list-style-type: none"> 諸経費などの商品の場合、「不要」を選択して下さい。 (掛率適用しないのであれば) 	(選択)	○

項目名称	説明	桁数	必須
棚卸評価法	<p>帳簿在庫一覧表、営業在庫一覧表での単価計算方法を選択します。 入在庫入力での単価としても採用されます。</p> <p>Point</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単品管理する商品で棚卸評価法に「在庫単価」を選択した場合、商品登録の「在庫単価」ではなく単品登録の「在庫金額」が在庫一覧表では集計されます。 	(選択)	○
売上原価 計算法	<p>Point力、売上入力時の原価単価の計算方法を選択します。 商品種別＝販売のみ適用されます。</p>	(選択)	○
予定数量 管理要否	<p>「必要」を選択している、受注入力、売上入力 累計売上数量が償却予定数量を超えた場合に 警告メッセージを表示します。 累計売上数量には入力中伝票の数量も含まれます。</p>	(選択)	
償却予定 数量	<p>一定数の売上まで単価に原価を上乗せする場合 などの目標数量です。無関係の場合は0を設定します。</p> <p>Point</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ある数量の売上まで金型代や設備費を単価に 上乗せする場合に設定します。 ・予定数量管理要否が「必要」の場合、売上数量が この数量を超えていたら警告メッセージが示され ます。 メッセージが不要になったら予定数量管理要否を 「不要」に変更してください。 	0～9999999	
得意先	<p>商品と関連づけする得意先を指定します。 関連づけをすると、伝票入力にて商品マスタ参照時に Spaceキーにて絞り込み検索が可能となります。 (運用設定で絞込検索の設定をしている場合)</p>	(選択)	
仕入先	<p>商品と関連づけする仕入先を指定します。 関連づけをすると、伝票入力にて商品マスタ参照時に Spaceキーにて絞り込み検索が可能となります。 (運用設定で絞込検索の設定をしている場合) (仕入機能がある場合)</p>	(選択)	
単位重量	<p>商品1つあたりの重量を指定します。 入力画面の計部にその伝票の商品総重量を表示します。</p>	0～9999999	
重量単位	<p>重量の単位を指定します。</p>	(選択)	
標準入数	<p>1ケースあたりの入り数を指定します。</p>	半角数字6桁	
発注ロット	<p>発注ロットを入力します。 システムで使われることはありません。</p>	半角数字5桁	
リードタイム	<p>受注同時発注または受注からリレーで発注入力 した場合に、受注で指定した明細納期から リードタイム日数分を遡った納期が発注伝票の明細納期で 自動指定されます。</p>	半角数字4桁	
標準原価 単価	<p>販売原価計算法で標準原価を使用する場合、伝票入力時の 原価単価に採用されます。</p> <p>仕入先マスタの単価種類で標準原価を選択している場合、 発注伝票、仕入伝票の単価に採用されます。 (仕入機能がある場合)</p>	半角数16桁 (少数点含む)	

商品登録

項目名称	説明	桁数	必須
標準売上単価	得意先の販売/レンタル単価種類で標準売上単価を使用する場合や仕入先の販売単価種類で標準売上単価を使用する場合に採用されます。	半角数16桁 (少数点含む)	
売上単価1 ~ 売上単価4	得意先の販売/レンタル単価種類で売上単価1~売上単価4を使用する場合に採用されます。	半角数16桁 (少数点含む)	
標準仕入単価	仕入先の販売単価種類で標準仕入単価を使用する場合、単価を設定します。 (仕入機能がある場合)	半角数16桁 (少数点含む)	
備考	商品の備考を入力します。 帳票など使用する箇所はありません。参考情報として使用してください。	半角英数カナ 200桁 全角文字100桁	
備考2	商品の備考を入力します。 帳票など使用する箇所はありません。参考情報として使用してください。	半角英数カナ 200桁 全角文字100桁	
備考3	商品の備考を入力します。 帳票など使用する箇所はありません。参考情報として使用してください。	半角英数カナ 200桁 全角文字100桁	
使用区分	「使用しない」にすると伝票入力時や検索時に表示されません。 マスタにはデータを残すことができます。	(選択)	
完成品/ セット品	構成商品登録で、完成品に指定した場合「完成品」と表示されます。 部品で指定した場合は「関係なし」のままです。 セット品の機能は現在ありません。		